

# 仕事 の窓 2

## 農林水産部

### 国営伊江地下ダム及び伊江村の特別展示と「散水式」

12月12日から16日までの5日間、那覇第2地方合同庁舎1階行政情報プラザにおいて、国営かんがい排水事業「伊江地区」で建設中の地下ダムと伊江島の農業をテーマに、農業農村整備のパネル展を開催しました。

#### 特別展示

国営かんがい排水事業伊江地区は、従来から水不足に悩まされてきた伊江村の668haの農地を対象に、安定的な農業用水を供給するため、平成16年度から地下ダムやパイプラインなどの施設の建設に着手しました。本年度末には地下ダムを始めとする基幹水利施設の建設を完成する予定で、今回の特別展示におけるパネル展



新たに作成した地下ダム模型を視察する伊江村村長（右端）



土地改良区総代会の様子（農林水産部長の祝辞）



散水式の様子（右から伊江村村長、農林水産部長、沖縄県農林水産部統括監）

#### 散水式

1月18日、伊江島において、国営かんがい排水事業伊江地区で建設した地下ダム事業の実施内容や効果を紹介しました。また、地下ダムの模型や伊江島の特産（島らっきょう、とうがん、モンステラ、輪菊等）も展示しました。来場者からは「伊江島に多くの特産物があつて驚きました。小さな島だけど凄いなと思いました。」などの嬉しい意見もいただきました。また、12月2日に、首相官邸において「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の優良活動事例として選定された伊江島の「タマレント企画」の活動紹介とその企画商品である伊江島小麦チップス「ケックン」の試食、その他商品の展示も行いました。

1月18日、伊江島において、国営かん

がい排水事業伊江地区で建設した地下ダムなどを管理する「伊江土地改良区」の設立総代会を開催後、伊江土地改良区主催により、平成29年4月から伊江地下ダムの本格的な通水開始を記念した散水式が開催されました。

散水式では、伊江村村長、沖縄県農林水産部統括監、沖縄総合事務局農林水産部長のバルブ操作により、牧草地サトウキビ畑に設置したスプリンクラーから勢いよくかんがい用水が散水される状況を、農家、地元関係者、村議会議員、行政やマスコミ関係者など総勢約100名が見守りました。当日の天候はあいにくの雨でしたが、村長より「農業用水は天からの恵みによりもたらされるもので、散水式では天からの雨、地からの散水、両方が門出を祝し思い出深いものになった。」との挨拶がありました。続いて、元村村長からは、伊江島の戦後復興から始まり、一滴の水も無駄にはせず水の確保に苦勞してきた伊江島農業の歴史や、地下ダムの完成により新たな農業の展開に期待する思いが語られました。

伊江地下ダムの完成により安定的な農業用水が供給され、農家の皆様に有効に活用されることで、農業生産の拡大、収益性の高い作物や新規作物の導入、農業用水の運搬などにかかる多大な労力の軽減などが図られ、活気のある伊江島の農業が更に発展することを期待します。